

# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2010(v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)綾部大家族の湯	階数	B1・2F
建設地	京都府綾部市味方町倉谷13番地	構造	SRC造
用途地域	第1種住居地域 第1種低層住居専	平均居住人員	80人
気候区分		年間使用時間	5,000時間/年
建物用途	集会所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年9月 予定	評価の実施日	2010年11月1日
敷地面積	5,249㎡	作成者	日野宏二
建築面積	1,995㎡	確認日	2011年11月1日
延床面積	3,758㎡	確認者	小宮山雅弘



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.7**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.1

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>		<b>その他</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の景観に配慮し、地域社会に貢献する地域交流の場</li> <li>地域の自然や街並みを活かした、眺望の良い自然に包まれた浴場</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉水利用による自然エネルギー、また油廃棄物のリサイクル品である再生重油を用いた地域に貢献する浴場施設を計画している。</li> </ul>
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
・自然に囲まれた敷地特性を活かし、自然換気・自然採光を積極的に行う。	・ゆったりとした内外部空間をつくり、施設利用者に居心地の良い時間とサービスを提供する	・敷地内の自然山林をできるだけ残し、自然に溶け込む建築とする。 ・周辺からの見え方に配慮し、自然素材の利用や建物内外の緑化により、地域景観形成に貢献する。
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
・トップライト等により、自然採光を積極的に行い、自然エネルギーの活用に努める。	・部材の再利用に努める ・木材の利用を積極的に行う。	・緑化、建物ポリュームの抑制、駐車場整備などにより、周辺地域へ悪影響を与えない配慮を行う。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 ■LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい